

日本共産党 市議会報告

3議席になって代表質問

安心・希望のもてる米子市政に

明るい米子

2009年8月
日本共産党米子市議会議員団／発行
米子市加茂町1-1 電話23-5516(直通)

党議員団の役職と 所属委員会



岡村えいじ
党議員団長
総務企画委員会、
行財政改革問題等
調査特別委員会
(副委員長)、議会
運営委員会



松本松子
党議員団幹事長
市民福祉委員会
(副委員長)、都市
機能整備問題等調
査特別委員会



石橋よしえ
党議員団政調会長
建設環境委員会、
中海問題等調査特
別委員会

19日から始まった6月定例会市議会。3議席になった党市議団は代表質問を①地元業者の営業と雇用を守る、②子どもたちの健やかな成長をはぐくむ、③お年寄りや障害者を大切にする、④誰もが安心を実感できる福祉・医療、⑤生きいきとした暮らし、⑥環境を守る地域づくり—をテーマに行いました。

岡村えいじ議員の 代表質問(要旨)

○橋の点検・補修は地元業者で

市が管理する道路橋梁も含め、古くなった橋の点検・補修が全国的に急がれている。地元業者に発注して仕事おこし、そして橋の安全の確保を。

市長 「地元業者で施工可能なものは地元が発注したい」

○住宅リフォーム助成制度の導入を

住宅改修などを促す際、地元業者を使えば一定割合を補助する制度。すでに全国83の自治体で実施しており、「仕事おこしにつながる」と建築関係業者に喜ばれている。

○子どもの医療費助成、中学卒業まで実施を

すでに県内13自治体で小学校卒業、中学校卒業まで医療費助成をしている。住む自治体によって子育てに格差があつてはならない。

市長 「国の責任で実施されるべき」

○中学校給食、早期実施を

心身とも一番の成長期の中学生に栄養バランスが取れた温かい給食を提供することは義務である。

市長 「今後の財政状況を勘案しながら検討」

○権利としての生活保護

生活保護受給者から「市の担当者から見下されている」「蔑視されている」など権利侵害の訴えがあつてを絶たない。生保の役割について担当職員の理解を深める学習機会の保障を。

市長 「県や全国の研修に参加させている」と、改善する考えのない答弁。

○官製ワーキングプア

臨時保育士の賃金は同じように働いて正規の2分の1、3分の1、年収わずか180万円。雇用条件の改善と研修機会の確保、不安定雇用の臨時に頼らない正規保育士の増員を。

《このほかの主な質問》

○保育所民営化中止 ○就学援助 ○介護保険 ○後期高齢者医療の資格証発行中止 ○障害者自立支援法抜本的見直し ○国保料引き下げ ○JR米子駅南北一体化見直し ○地域交通体系 ○美しい中海 ○ごみ減量化 ○産廃処分場計画 ○島根原発プルサーマル計画

この議案に反対しました

○市税条例の一部改正

寄付金控除、固定資産税の措置など市民にとっての改善点もあるが、「公的年金からの住民税の特別徴収」には反対。高齢者の選択に任せるべき。「上場株式の配当、譲渡益の減税の延長」「土地の譲渡所得の特別控除」

6月議会報告会
日時 8月10日(月)
午後6時30分〜
会場 ふれあいの里(4階)

など市民にはほとんど関係のない減税も含まれており反対。

○「定住自立圏」にかかわる条例制定
米子市と松江市を「中心市」として、中海圏域4市1町で「定住自立圏」を形成しようとするもの。これは、「すべての市町村にフルセットの生活機能を整備する必要はない」と、道州制を見据えて中心市以外の小さな自治体を「半人前」として扱う、地方自治体の役割を投げ捨てるもので認められない。

こんな予算が決まりました

赤ちゃん安心ダイヤル事業 (192.4万円)

赤ちゃんの子育てに関する24時間電話情報サービス

女性特有のがん検診推進事業 (3682.8万円)

子宮頸がん、乳がん検診において節目年齢の女性に無料クーポン券を交付

なかよし学級の開級時間の延長 (63.9万円)

福米西小、箕蚊屋小の2学級で9月から午後6時まで

東山中学校特別教室棟改築事業 (5億4910.2万円)

このほか、就将小体育館改築、湊山中体育館改築、湊山中特別教室棟改築、加茂中特別教室棟改築なども

JR米子駅バリアフリー化推進事業 (9億3951.4万円)

エレベーター、エスカレーター(上り)の設置によるJR米子駅構内のバリアフリー化推進



市民のみなさんの切実な願い届けて

松本松子議員の

関連質問

民営化ではなく、公立保育所の充実を

▼「保育所あり方検討会」は、専門家の出席もなく子どもを取り巻く現状と発達・生活権を保障する公的責任、民営化の問題点など一切議論されなかった。今後、市民が推薦する専門家と保護者、公募による委員によって検討すべきではないか。

市長 保護者の代表と保育現場の職員による「保育所あり方検討会」において検討していた。

交通弱者に寄り添って

▼米子・佐摩間のバスの増便を

陳情に対する各会派の態度 (賛成：○ 反対：×)

	最低賃金の引き上げと中小企業対策の拡充を求める陳情	「農地法改正案」の廃案を求める陳情	ミニマムアクセス米の輸入見直しに関する陳情
共産党	○	○	○
新風	×	×	×
自民ク	×	×	×
未来	○	○	○
公明党	×	×	×
一院ク	(欠席)	(欠席)	(欠席)
維新	×	×	×

陳情141号「気候保護法制定についての国への意見書採択のお願い」は継続審議となりました。

大山町住民が新町長に申し入れを行った。共同して国や県に働きかける考えか。

市長 協議したい。

▼高齢者・障害者のために低床バスを

市長 事業者にお願いく。

後期高齢者医療制度は廃止しかない

▼保険料を滞納している高齢者が市内で301人。保険証は命綱。「取り上げない」と約束せよ。

市長 広域連合は8月から6カ月間は発行しないと聞いている。

健康増進と医療費の削減のため予防に力を

▼前立腺、血清クレアチニン検査を基本健診に、高齢者への肺

炎球菌ワクチンを公費助成で。

市長 前立腺、血清クレアチニンは人間ドックで。肺炎球菌ワクチンは予防接種法に該当しない、任意で受けてほしい。

ゴミ有料化の見直しを

▼ゴミ袋を元の無料か、せめて半額にできないか。

▼障害者の負担が増えている、ゴミ袋の助成が必要ではないか。

市長 無料にはできないが、今年度は、ゴミ袋の価格を見直す。

石橋よしえ議員の

関連質問

高齢者の国民健康保険料の引き下げについて

▼国保料の引き下げを国に要望する考えあるか。

市長 医療費にみあう保険料確保のため引き下げは困難。市町村長会が要望。

▼毎年国から下りている「国保財政安定化支援事業」の交付金を他へ回さず、国保会計に繰り入れよ。

副市長 交付金は一括して下り、何に使うかは市長の裁量に依る。

▼減免規定の「就労困難」を削除

障害者への拡大はしない考え。

▼生ごみの堆肥化を積極的に取り組む考えはあるのか。

市長 県と鳥大で構成する「生ごみリサイクル検討会議」で研究していく。



し、減収した業者にも減免を。

市長 不況は誰にも等しく訪れている。不況による一律減免できない。

▼資格証の発行やめよ。

市長 法令に沿った納付相談の機会を増やすことと、負担と給付の公平のために行う。

▼苦情の多い徴収員の態度をただせ。厳しい取り立てに繋がる歩合給をやめよ。

市民人権部長 徴収員には指導する。歩合給は成果に依る必要から止める考えはない。

介護保険について

▼低所得者への保険料・利用料を国に求めよ。国の制度が変わるまでは市が独自で減免せよ。

市長 減免基準に基づき適正。国に要望する考えなく、市独自の減免もしない。

▼特別養護老人ホームを増設し、800人の待機者を解消せよ。

市長 介護保険事業計画策定委員会の意見もあり、特別養護老人ホームの施設整備せず、在宅推進する。

▼今年度導入の新しい認定制度の中止・撤回を国に求めよ。

市長 国において検討中。現段階では中止・撤回を求める考えはない。

▼介護労働者の待遇改善を。

市長 今年度の介護報酬3%の反映調査を国が実施予定。この結果を見守る。

《このほかの主な質問》

▼生活保護対象者増加に迅速丁寧な対応を(保護の決定が出るまでの日数を短縮せよ)／老齢加算・母子加算の復活を国に求めよ)



仕事・くらしの悩み
お気軽に相談を

困りごとがあればいつでもお電話を

日本共産党生活相談所

電話・Fax 32-5590

米子市富士見町136

岡村えいじ
Tel 29-3475
松本松子
Tel 56-2504
石橋よしえ
Tel 28-7598